

1. 概況概況

過去 24 時間以内の情報を精査した結果、春の融雪に伴う雪崩リスク、および例年より早いクマの活動再開が顕著です。また、火山活動や一部登山道の規制継続についても注意が必要です。

2. 最新ニュースと影響範囲

重要度	項目	内容・影響
特大	火山情報（桜島）	噴火警戒レベル 3（入山規制）継続。火口から 2km 圏内は大きな噴石や火砕流に厳重警戒。周辺登山道は立入禁止。
高	クマ出没注意報	岩手県で史上初の 3 月注意報発令。札幌市手稲区等でも目撃。冬眠明けの個体が活発化しており、低山でも遭遇リスク大。
高	融雪・雪崩リスク	急速な気温上昇により、北アルプス・八ヶ岳等で全層雪崩のリスクが急増。斜面のクラックに注意。
中	登山道規制（妙義山等）	昨年の火災や崩落の影響で一部通行止め継続。自治体の最新マップを確認のこと。
中	気象（落雷・突風）	本日午後は大気の状態が不安定。稜線での急激な天候悪化に備え、早めの下山を推奨。

3. 登山者へのアドバイス

- ・クマ対策：鈴だけでなく、撃退スプレーの携行を強く推奨します。
- ・雪崩回避：急斜面の直下や、雪の割れ目（クラック）がある場所には絶対に近づかないでください。
- ・装備：日中の融雪による「踏み抜き」や、ぬかるみ対策としてゲイターの装着、防水性の高い登山靴の確認を。
- ・計画：日が長くなっていますが、気温低下は早いです。15 時までの下山完了を基本としてください。